

目標達成計画

作成日: 平成22年3月26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議の開催が年2回になっている。	運営推進会議の開催を増やす。 ・地域密着サービスが真に地域と支え、支えられる関係を構築していく事を目指した取り組みをしていく	運営推進会議のテーマを具体的に決める。 ・運営推進会議の意義や目的を確認する。 ・のぞみの家の理念を広める ・災害対策や緊急時に備えて、地域のサポート体制を考える ・情報公開や外部評価の報告をする ・のぞみの家の夏祭りやクリスマス会に参加していただき一緒に交流していただきながら、認知症に対する理解を深めていただく。 それらを通して相談援助に繋げていきたい。	12ヶ月
2	49	戸外への外出支援が気候等により左右されたり、訴えられない方の希望の把握が掴めていない。	外出の機会を増やす。	・日々の散歩や外出について職員間の情報交換を密にして戸外に出る機会を多く持つ。 ・ケアカンファレンス等で外出や散歩の意義の再確認をする。 ・外出や散歩時の入居者様の様子をのぞみの家便りに載せたりしながらご家族に知らせていく。	3ヶ月
3	2	のぞみの家の行事等にご近所や隣組の方々多勢の方に参加していただいているが日常では訪ねてきていただいている方が少ない。	行事以外でも気軽に寄っていただけるホーム作り。	・地区の行事、のぞみの家の行事等の際にいつでも寄っていただきたい事を伝えていく。 ・地区の方へ必要時相談援助をさせていただく。	12ヶ月
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

目標達成計画

作成日: 平成22年3月26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議の開催が年2回になっている。	運営推進会議の開催を増やす。 ・地域密着サービスが真に地域と支え、支えられる関係を構築していく事を目指した取り組みをしていく	運営推進会議のテーマを具体的に決める。 ・運営推進会議の意義や目的を確認する。 ・のぞみの家の理念を広める ・災害対策や緊急時に備えて、地域のサポート体制を考える ・情報公開や外部評価の報告をする ・のぞみの家の夏祭りやクリスマス会に参加していただき一緒に交流していただきながら、認知症に対する理解を深めていただく。 それらを通して相談援助に繋げて行きたい。	12ヶ月
2	49	戸外への外出支援が気候等により左右されたり、訴えられない方の希望の把握が掴めていない。	外出の機会を増やす。	・日々の散歩や外出について職員間の情報交換を密にして戸外に出る機会を多く持つ。 ・ケアカンファレンス等で外出や散歩の意義の再確認をする。 ・外出や散歩時の入居者様の様子をのぞみの家便りに載せたりしながらご家族に知らせていく。	3ヶ月
3	2	のぞみの家の行事等にご近所や隣組の方々多勢の方に参加していただいているが日常では訪ねてきていただいている方が少ない。	行事以外でも気軽に寄っていただけるホーム作り。	・地区の行事、のぞみの家の行事等の際にいつでも寄っていただきたい事を伝えていく。 ・地区の方へ必要時相談援助をさせていただく。	12ヶ月
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。